



みどりの風

～みんなが輝く緑小～

令和6年10月31日 No.7 (第890号)

小金井市立緑小学校

〒184-0003 小金井市緑町4-15-39

TEL 042(383)1148 / FAX 042(382)2048

インターネットが当たり前の社会で

校長 黒木 智道

代表委員会の子供たちが教員と一緒に話し合って「緑小デジタル・シティズンシップ宣言」を作成してくれました。話し合いでは、保護者アンケートの結果も参考にさせていただきました。御回答くださった保護者の皆様、ありがとうございました。10月18日には代表委員会の子供たちが大熊教育長や教育委員会の皆様に紹介し、激励を受けています。また、全校朝会でも、子供たちに分かりやすく紹介してくれました。学校内ばかりでなく学校外でもインターネットの善き使い手となるために必要な考え方や態度だと思います。子供たち一人一人が自ら宣言することで、ルールを決められたという意識から、ルールを守って活用しようとするスタンスに移る第一歩になりました。代表委員会の子供たちの宣言にかける意気込みはとても強く、HPに掲載して保護者や地域の方にお知らせすることを望んでいます。長文ですが全校朝会で子供たちがアナウンスした原稿を紹介します。

緑小デジタル・シティズンシップ宣言

緑小代表委員会

正しい情報かを考えて、自分も周りの人も困ることがないように安全に使います

- ◎危険なサイトに入らないように気を付け、困ったときには、家族や先生に相談しよう。
- ◎時間やルールなどに合わせて使うことで、自分も相手も傷つけないようにしましょう。

他の人も使うタブレットだから、責任をもって大切に扱います

- ◎キーボードや画面を強くたたいたりせず、やさしく扱うようにしましょう。
- ◎置き場所に気を付け、充電を忘れずにすることで、いつも使えるように準備をしよう。

学校生活をよりよくしていくために、使い方を工夫して活動します

- ◎タブレットを上手く使って、調べたい！分かった！できた！を広げていきましょう。
- ◎係やクラブ・委員会などで使い方を工夫し、みんなのために楽しく活動していきましょう。

私たち代表委員会は、今回、先生方と協力して「デジタル・シティズンシップ宣言」を作りました。

緑小学校には元々タブレットの使い方ルールがあり、各教室に掲示してあります。そこには「～してはいけません」という、してはいけないことが書いてあります。ですが、私たちが使うタブレットだからこそ、「～してはいけない」から「～していいこう」という流れに変えるために、代表委員会が中心になって宣言を考えました。

これからも受け継がれる宣言にしたいので、タブレットを使う上での良いところと心配なところを全校児童にアンケートをとりました。私たちも、タブレットの使い方での興味なところがあったので、この際、もっとみんなにルールを知ってほしいと思い、代表委員会でアンケートを基に一人ずつ意見を出し合って、1年生にも分かるように言葉を工夫して、3つの柱とそれぞれの行動目標2つを決めました。

私たちは、宣言を作り始めたときは、「作った方が悪いのでいかに」とぼんやり思っていました。ですが、宣言を作るためにみんなて話し合い、協力して形にできたことで、タブレットやインターネットとどのように関わっていったらよいか、理解が深まりました。また、自分たちがどのように活用していったらよいかということがはっきりしました。

今、タブレットを使っている自分たち、これからタブレットを使う人たちが、正しい情報かどうかを考え、安全により良く活動していくことの大切さを伝えるために発信し、みんなの心に残る「緑小デジタル・シティズンシップ宣言」にしていきたいと思います。

◇ 11月の行事予定 ◇

1	金	クラブ活動	★
2	土		
3	日	文化の日	
4	月		
5	火	安全指導 6年みどり展会場準備（5校時）	★
6	水		
7	木	児童集会（後期委員会紹介集会） 避難訓練	
8	金		★
9	土		
10	日		
11	月	読書週間始（～11/22） 保護者による読み聞かせ	★
12	火		★
13	水	みどり展（児童鑑賞）	
14	木	みどり展（児童鑑賞・放課後：保護者鑑賞）	
15	金	A時程 みどり展（児童鑑賞・放課後：保護者鑑賞）	★
16	土	B時程 みどり展（保護者鑑賞）	
17	日		
18	月	振替休業日	
19	火	5年みどり展片付け・連音楽器搬入（5校時） 4年障害者福祉センター理解授業（～22日）	★
20	水		
21	木	児童集会（清掃） 2年生活科見学（学区内お店・施設）	
22	金	読書週間終 クラブ活動 1年理解推進授業（2校時）	★
23	土	勤労感謝の日	
24	日		
25	月		★
26	火	連合音楽会集会（連合音楽会発表）	
27	水		
28	木	児童集会（代表） 2年生活科見学予備日（学区内お店・施設）	
29	金	5年連合音楽会 4年ボッチャ体験	
30	土		

★スクールカウンセラー来校予定日（変更あります）
（月）11:30～16:30 竹本（火）10:30～16:30 竹本
（金）8:30～17:00 伊藤

【相談室直通電話】388-0059 お気軽に御相談下さい。

★大空教室の巡回指導教員 園木奈都子主任教諭が産休に入ります。代替として澁谷慧（しぶや けい）が着任しますのでお知らせいたします。

◆読書週間 11日（月）～22日（金）

児童一人一人が読書意欲を高め、よりよい読書習慣を養うことをめあてとして、様々な取組を行っています。保護者の方による読み聞かせもあります。この期間中は1回につき、2冊まで借りることができます。

御家庭でも様々な本のことを話題にしてみてください。

◆みどり展

1 日時 11月14日（木）14:00～16:00
11月15日（金）14:00～16:00
11月16日（土）8:20～16:00

※いずれの日も、受付は終了時刻の30分前までです。

2 会場 小金井市立緑小学校 体育館及び渡り廊下

3 展示作品 図画工作作品（全学年） 各児童2点

※作品説明は、別紙プログラムを御覧ください。

※11月16日（土）の8:20～12:00には、4・5・6年生が「子どもガイド」として作品ガイドを行います。

4 その他 ○来校時は保護者証の着用をお願いいたします。
○入口はすべての学年が新館昇降口となります。
○下履きを入れる袋と上履きを御持参ください。昇降口には皆様が靴を置くスペースがないため、また、靴の取り違いを防ぐため、下履きは昇降口に置かず、各自で持ち歩くようお願いいたします。
○自転車での御来校は御遠慮ください。

11月の生活目標

「友達と協力しよう」

学校では友達と何かを協力して活動する場面がとて多いです。自分一人では難しいと感じることであっても、友達と力を合わせることで楽しく活動できたり、やり遂げることができたりします。

また、友達と共に何かを乗り越えることができたという経験を通して、子供たちは互いに仲間がいることへの安心感を得たり、様々な考え方に触れて成長したりすることができます。

これからも様々な活動の中で協力し合うことで、児童同士がお互いのよさを認め合い、時には考え方の違いも尊重し合うことで「絆を深め合う」という経験をたくさんして欲しいと思います。

生活安全部

1年生 ときどき わくわく 生活科見学

5月24日（金）に小金井公園へ生活科見学に行ってきました。1年生にとって初めての校外学習。見守りボランティアの方々に元気に挨拶し、列に並んで安全に気を付けて出発しました。

小金井公園に着いてから、フィールドビンゴを行いました。ビンゴカードには「いいにおいがするもの」「にぎりこぶしよりもおおきなはっぱ」などのお題が書いてあります。「先生、たくさん見つけたよ!」「わぁ、こんなに大きい枝見つけちゃった!」と楽しそうに活動していました。見つけたものを宝物のように大切に袋に入れる姿も微笑ましかったです。たくさん体を動かした後は、みんなが楽しみにしていたお弁当タイム。クラスごとに集まってみんなで仲良く話しながら食べました。

10月24日（木）にも小金井公園・浴恩館公園へ生活科見学に出かけました。拾ったどんぐりを使っていろいろな制作に取り組んでいく予定です。



2年生 生活科見学「井の頭自然文化園」

10月3日（木）に生活科見学で井の頭自然文化園に行きました。2年生は初めての電車での移動となりましたが、車内でのマナーもよく無事に行ってくることができました。

当日は空模様が心配でしたが、すべての活動を予定通り行うことができました。文化園（動物園）の方に説明をしていただいた後、グループに分かれて見学をしました。ワークシートを片手に普段では見過ごしてしまうようなことも詳しく観察することができました。しおりには地図も載せていたのですが、目的の動物がなかなか見つからないグループや、グループ同士が声を掛け合って動物の場所を教えるなど楽しい時間を過ごすことができました。

お昼に美味しいお弁当を食べた後、午後は分園の見学もしました。今まで見たこともなかった水生動物を見ることができ、充実した時間を過ごすことができました。

一日歩いたので帰りは「足が棒のようだ。」と言っていた子供もいましたが、疲れたけれど満足できた見学でした。

見学したことは後日、新聞形式で学習のまとめを行いました。



3年生 社会科見学

2学期に入り、3年生は2回社会科見学に出かけました。1回目は「たくさんお客さんにきてもらうためのスーパーマーケットのくふう」を見つけるために、「いなげや」に行きました。商品のならべ方やつくり方、仕入れのしかたに様々な工夫があることに気付きました。普段は入ることのできないバックヤードも見せてもらうことができ、貴重な体験になりました。

2回目は「火事から人々のくらしを守るための消防署のくふう」を見つけるために、小金井消防署緑出張所に行きました。全員で消防訓練の様子を見た後、グループに分かれて消防車、消防署施設、仕事のことについて学びました。見学を通して早く、安全に、確実に人々のくらしを守るための工夫をたくさん知ることができました。

実際に見学に行ってみて、見たり聞いたりすることの楽しさや大切さを感じることもできた社会科見学になりました。

4年生 総合的な学習の時間 「心のバリアフリーを目指して」

4年生は、福祉をテーマに学んでいます。「普段の生活で、困っている人ってどんなことに困っているんだろう。」という疑問が出てきたので、2学期はそれを体験することから始めています。体験を通して「自分たちにできること」について考えています。9月はアイマスクをして普段の生活をし、視覚障害とその介助を体験しました。また、講師の方に来ていただき、認知症サポーター養成講座を受けました。10月には社会福祉協議会の方から、車いすの介助の仕方を教わりました。今後は講師の方からポッチャを教えていただいたり、障害者福祉センターの職員の方に理解授業をしていただいたりする予定です。体験を通して不自由の大変さを感じつつ、具体的な手助けの仕方を考える子が増えてきています。



5年生 総合的な学習の時間

「稲を育てよう」

5年生は、5月から種もみから発芽させ、ペットボトルで稲を育ててきました。観察を行いながら、稲の生長を見ていくことができました。

2学期になり、稲刈り、はざかけを行いました。10月18日金曜日にパルステム東京の方を講師に招き、育てた稲の脱穀ともみすりを行いました。当日は、農家の方が育てた稲と自分たちが育てた稲の違いを見比べたり、手作業で行う大変さを感じたりすることができました。

子供たちは、種もみから育てた稲が玄米となり、食卓に並ぶお米に近づいたことに感動していました。また、お米ができるまでに大変な苦勞と時間を要することに気づき、農家の方への感謝の気持ちをもつことができました。



6年生 清里林間学校

「Best Memories」



6年生は、8月4日～6日の2泊3日で山梨県北杜市の清里に行ってきました。学年テーマとして、「Best Memories」一人一人にとって清里林間学校が最高の思い出になってほしいという思いからこのテーマを決めました。清里の自然に触れ合いながら、八ヶ岳自然ふれあいセンターや森林体験活動、滝沢牧場、考古博物館など様々な体験活動を通して、学年やクラス、友達との仲を深めることができました。また、5年生に向けて清里林間学校での活動を発表しました。来年に向けて興味をもつことができました。

清里林間学校で学んだ多くのことを残り半年の小学校生活で存分に発揮していくことを楽しみにしています。